

SION の製品安全データシート

(MSDS 番号 09-1003-1)

作成 2009/10/01

【1.科学物質等及び会社情報】

製品名 : SION
推奨用途 : 化粧品、化粧品原料、機械及び部品洗浄
使用上の制限 : 特になし

会社情報

会社名 : 株式会社エー・アイ・システムプロダクト
住所 : 〒486-0901 愛知県春日井市牛山町字新外 2792-1
担当 : 研究開発部
電話番号 : 0568-88-8001
FAX 番号 : 0567-88-8003
E-mail : okajima@aisp.co.jp

【2.危険有害物質の要約】

GHS 分類 : 非該当
GHS ラベル要素 : 非該当
国/地域情報 : 通常の使用において環境に悪影響を示す情報はない。
物理的及び化学的危険性 : 特になし

【3.組成、成分情報】

単一製品・混合物の区別 : 混合物 (電解還元イオン水)
含有成分 : H₂O、SiO₂、Na₂、O、Cl、CaO、K、P、Mg
含有量 : 0.2% (H₂O:99.8%)
化学式 : —
官報整理番号 (化審法) : 該当する番号なし
CAS No. : 該当する番号なし
国連分類 : 該当する番号なし
国連番号 : 該当する番号なし

【4.応急処理】

- 目に入った場合 ：真水にて流水洗浄をする。
飲み込んだ場合 ：異常があった場合は吐かせる、または真水を飲ませる。
その他異常があった場合：医師の指示を受ける。
-

【5.火災時の処置】

- 消化方法：本品は不燃物であり、また有害ガスなど発生しないため、特に規制するものはない。
消火剤 ：特に規制するものはない。
-

【6.漏出時の処置】

- 金属等の腐食が無いため特に問題はないが、汚れに対する剥離時に粘性が高まり、滑りやすくなるため、真水などで洗い流す。
-

【7.取り扱い及び保管上の注意】

- 取り扱い：特に問題なし。
保管 ：性能劣化防止のため、直射日光を避け冷暗所密栓にて保管する。
-

【8.暴露防止及び保護処置】

- 防備対策 ：設定されていない

許容濃度

- 管理濃度 ：設定されていない
日本産業衛生学会 ：設定されていない
ACGIH ：設定されていない
手の保護具 ：ゴム保護手袋
目の保護具 ：保護眼鏡
皮膚及び身体の保護具：長袖作業着衣
適切な衛生対策 ：情報なし
-

【9.物理的及び化学的性質】

物理状態

形状：液体

色：無色

匂い：無臭

pH：11.5±0.5

物理的状态が変化する特性の温度/湿度範囲

沸点：100°Cプラス±0.5°C

融点（波動点）：データなし

分解温度：データなし

引火点：なし

発火点：なし

爆発特性

爆発限界：データなし

蒸気圧：データなし

熱気密度：データなし

密度：データなし

水溶解性：100%溶解

溶媒溶解性：データなし

オクタノール/水分解係数：データなし

その他データ

電気伝導率：4.7ms/cm（25°C）（電気伝導率計法）

粘度：1.0cp

表面張力：56.1dyne/cm(25°C）（滴溶法）

浸透圧：36mOsm（糖製水；1mOsm）（静圧法）

比重：1.001（20°C）

酸化還元電位：0～-100mv

溶解度：水に可溶化

蒸発速度：水と同じ

燃焼性：なし

【10.安定性及び反応性】

安定性	: 通常では安定である
反応性	: 僅かな有機酸と反応して水になる
避けるべき条件	: 情報なし
避けるべき材料	: 情報なし
危険有害な分解生成物	: 情報なし
その他	: 情報なし

【11.有害性情報】

急性経口毒性	: 20ml/kg 以上 (OECD 化学物質毒性試験指針 1987)
皮膚腐蝕性/刺激性	: なし
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	: 検体兎において「無刺激物」の範疇にある
細胞毒性	: LD50 値 = 33w/w%
呼吸器または皮膚感様作性	: 未実施
変異原性: 区分 1	: 未実施
変異原性: 区分 2	: 未実施
発がん性	: 未実施
生殖毒性	: 未実施
特定標的臓器/全身毒性 (単回ばく露)	: 未実施
特定標的臓器/全身毒性 (反復ばく露)	: 未実施
吸引力呼吸器有害性	: なし
水生環境有害性	: なし
その他データ	: 未実施

【12.環境影響情報】

移動性	: 未実施
残留性/分解性	: 未実施
生態蓄積性	: 未実施

生態毒性

魚毒性: LC50 値 = 体重当たり 436.681ppm/g

【13.廃棄上の注意】

廃棄する場合は、みずにて pH7 近くなるまで希釈する

【14.輸送上の注意】

緊急時の応急処置指針番号：非該当

国内法規則

陸上輸送：消防法。労働安全衛生法等に定められている運送方法に従う

海上輸送：船舶安全法に定められている運送方法に従う

航空輸送：航空法に定められている運送方法に従う

国際法規則

海上輸送：IMDG の規則に従う

航空輸送：IATA の規則に従う

輸送の特定の安全対策及び条件：車両などによって運搬する場合には荷送人は輸送の注意を行う。

運搬に関しては容器に漏れが無いことを確かめて転倒、落下、損傷の無いように積み込み荷崩れ防止を確認する。

【15.適用法令】

化審法：特定化学物質。指定化学物質に該当しない

労働安全衛生法：非該当

毒物及び劇物取締法：非該当

消防法：非該当

船舶安全法：非該当

航空法：非該当

火薬類取締法：非該当

高压ガス安全法：非該当

化学物質管理促進法：非該当

【16.その他の情報】

PRTR 法関連情報：PRTR 法に準拠した特定第一種指定化学物質及び第一種指定化学物質を含まない。

腐蝕情報：JIS KO100（工業用水腐蝕性試験方法）及び JIS K0034（不凍液）の試験方法において冷延鋼（SPDD-B） 鋳鉄（FC200）、SUS405、アルミニウム（AC2A-F）、鍋（C1100P）試験結果は、全て目標値以下である。

記載内容の取扱い

記載内容は、現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて一般的な取り扱いを前提にして作成してありますが、記載のデータや評価に関しては必ずしも安全性を十分に保障するものではありません。

全ての化学製品には未知の有害性がありうるため。取り扱いには細心の注意が必要で
すご需要家、各位はこれを持参して自らの責任において個々の取り扱い等の実態に応じた適切な処置をお取りくださるようお願いいたします。